

(社)日本鉄鋼協会

鉄鋼技術情報センターのご案内

1989年

鉄鋼技術情報センター (The Japan Iron and Steel Technical Information Center : JISTIC) は、社団法人日本鉄鋼協会の一部門として、1978年 (昭和53年) 4月に設立されました。協会本部事務局から徒歩5分の日本ビル別館の10階に事務所と閲覧室、地下2階に図書室があります。取り扱う技術情報は“鉄鋼”分野に限らず新素材も含め金属工学全般を対象にしています。1989年現在、所員12名、年間経費1億400万円でその25%は利用者からのサービス利用料金によって賄われます。センターの活動及びサービスの概要を以下に説明しますが、詳細については電話または文書にてお問い合わせ下さい。

尚サービス利用料金につきましては、元年4月1日より消費税分(実費の3%)を申し受けますので、御了承下さい。

I. 図 書 室

図書室は10階の事務所内 (主として最近の雑誌、参考書等) および地下2階にあり、当センターの運営方針に基づいて次の2種類の資料の収集に力を入れています。

- 1) 工業規格・コード、設計指針、データシート及び科学技術の基礎データなどの数値データ集
- 2) 金属工学特に鉄鋼分野に関する国際会議、シンポジウムのプロシーディングス
所蔵する資料の点数は次の通りです。

- 1) 雑誌、紀要類 a. 国内 270種
 b. 海外 170種
- 2) 一般図書 (協会刊行物を含む) a. 和書 1,200冊
 b. 洋書 700冊
- 3) 数値データ集 400点
- 4) プロシーディングス 1,500点
- 5) BISITS (British Industrial & Scientific International Translation Service) Translations

は、1982年迄は協会本部事務局にて閲覧頂けます。1983年以降のものは鉄鋼技術情報センターにマイクロフィッシュの形で所蔵しており、マイクロリーダーで閲覧頂けます。

開室時間：9時30分より17時まで。

土曜日、日曜日、国民の祝日及び年末年始は休室。

閲覧：1. 一般に公開していますのでどなたにもご利用頂けます。

2. 10階受付で閲覧者名簿に所属、氏名を記入し、注意事項を守ってご利用下さい。

3. 資料についてのお問い合わせは電話、文書でもお受けします。

貸出：1. 日本鉄鋼協会会員（維持会員会社社員を含む）と協力学協会の役職員に限り貸出し致します。期間は一週間です。

2. 数値データ集、プロシーディングス及び事務上必要とする資料は貸出しできません。

複写：調査、研究に利用する場合に限り、当図書室が所蔵する資料の一部分を一人一部複写致します。複写申込書の太枠内にご記入の上、10階受付まで資料と一緒に持ち下さい。尚、実費を申し受けます。（1枚あたり70円相当）

II. 機械検索サービス

日本科学技術情報センター（JICST）の特定回線端末機及び一般の公衆回線端末機を設置し、一般に公開しています。JOIS及びDIALOGのシステムを使って検索できる主なファイルは下表のようになっています。

主要データファイル

ファイル名	蓄積期間	情報量	分野	情報源
JICST 科学技術 文献ファイル	1975年4月 ～現在	約54万件/年	科学技術 全 般	JICST発行の「科学技術文献速報」に対応。
JICST 科学技術 研究情報ファイル	1982年 ～現在	約5万件	科学技術 全 般	日本国内の公共試験研究機関約540機関の研究テーマ。
JICST 国内医学 文献ファイル	1981年4月 ～現在	約22万件/年	医 学 生物科学	医学関連分野の国内誌を対象。
日刊工業産業情報 ファイル	1983年4月 ～現在	約3万件/年	産業技術 全 般	日刊工業新聞掲載の新製品、新技術開発、企業動向。
INSPEC 物理・ 電気文献ファイル	1981年1月 ～現在	約21万件/年	物 理 学 電気工学	英国(INSPEC)の「Science Abst」誌の4編に対応する文献情報。
COAL 石炭文献 ファイル	1978年7月 ～1986	約11万件	石炭に関する 産業、工業、 科学技術	IEA、TISの「COAL Abst」誌に対応する文献情報。
INIS 原子力 文献ファイル	1972年1月 ～現在	約9万件/年	原 子 力	国際原子力機関(IAEA)の「INIS Atomindex」誌に対応する文献情報。

以上 JOIS

ファイル名	蓄積期間	情報量	分野	情報源
COMPENDEX 工学文献ファイル	1970年1月 ～現在	約8.4万件/年	工 学 全 分 野	米国Ei, Inc. 発行の「Engineering Index」 に対応。
METADEX金属 工学文献ファイル	1966年1月 ～現在	約3.6万件/年	金属工学	TMS. ASM発行の「Metals Abst.」に対 応。
WELDASEARCH 工学文献ファイル	1967年 ～現在	約4.7万件/年	溶接工学 接 合	英国のWELD. INST作成。
WORLD ALUMINUM ABSTRACTS 工学文献ファイル	1968年 ～現在	約0.7万件/年	アルミニウ ム関係(採 鉱を除く)	米国ASM作成。

以上 DIALOG

利用時間：9時30分より17時まで。

土曜日、日曜日、国民の祝日及び年末年始は休み。

利用方法：

1. 利用者は予め、電話で利用の申し込みをして下さい。
2. ご希望があれば、所員が質問式の作成、端末機の操作をお手伝い致します。
3. 電話や文書による検索依頼も受け付けております。

料金：

1. 端末利用料金は、JICST及びDIALOG規定の料金表に基づきます。

例：JICSTファイルの場合、(使用するファイルにより料金は若干異なります。)

使用料金：1分間 200円

オフライン料金：手配料1回500円と抄録付き回答出力1件当たり70円

従って、料金は次の計算により算出されます。

料金 = 200円 × 通話時間(分) + 500円 × 手配回数 + 70円 × 出力回答数

2. 現金でお支払い頂いたときは領収書、後日お支払い頂くときは請求書をお渡します。

III. カードを利用した情報検索サービス

次のようなカードファイルを利用してUDCによる情報検索ができます。

- (1) ABTICS 1969～77 (The Metals Society より発行)
- (2) 鉄と鋼 カード 1971～79

来訪者はJISTIC 職員の助けにより無料で利用できます。

IV. 利用のできる所蔵目録類

利用のできる、所蔵目録類：

1. 雑誌所蔵目録
2. 数値データ集所蔵目録
3. PROCEEDINGS 一覧表
4. 国際会議資料案内 (タイトル速報、月刊)

所蔵目録類が必要な場合は窓口申し出て下さい。

V. (特)日本科学技術情報センター (JICST)との協力

当センターはさまざまな方法でJICSTと協力しています。もっとも重要なのは、JICSTファイルに入力する抄録原稿の作成です。現在4名の専門情報員が外部からの協力も得てこの仕事にあたっています。JICSTファイル金属工学分野の入力件数3万件のうち、センターからの入力量は現在20%~30%になっています。

VI. そ の 他

センターは、主な鉄鋼関連各社の委員で構成される運営委員会があり、下部組織として各社の専門家で構成される情報検索委員会、図書資料委員会および情報管理共同研究会の3委員会があります。そして次のような活動も行ないます。

1. 鉄鋼関連各社の情報、資料の担当者を対象に講演会、共同研究会を企画します。
2. 情報サービスに関連して各社の代表として政府機関との交渉や国際協力を行ないます。
3. (社)日本鉄鋼協会の部内技術資料の管理に責任を負っています。
4. 政府機関から調査研究の委託を受けることがあります。

One-line Mechanical Retrieval Service

The open time is 9:30-17:00 except national holidays and two weekend days. Two on-line terminals are placed in JISTIC. One is the Japan Information Center of Science and Technology (JICST)'s special terminal, and the other is for DIALOG files.



Primary data files are as follows:

The Japan Iron and Steel Technical Information Center (JISTIC) was established in 1978 as a division of the Iron and Steel Institute of Japan (ISIJ) specialized in information services. It is located at the 10th Floor, Nippon Bldg. Annex, 7-1, Otemachi 2-chome Chiyoda-ku, Tokyo 100 JAPAN (Tel. 03-241-1228). 5 minutes walk from the Institute. Despite the name of this center its information services cover all metals technologies. At this moment the personnel of JISTIC is 14 and the annual expenditure app. 127 million yen, app. 25% of which is covered by fees paid by service users. The outline of JISTIC's activities is given below. The detailed information is available by phone or letter.

